

ご意見・ご質問に対する回答

No.	ご意見・ご質問	回答
1	<p>規約第 46 条では「決算は収支決算書ならびに財産目録等」となっています。一方決算報告書案では、活動計算書、貸借対照表、(部門別事業別) 収支一覧表となっており、規約との対応を明確にされては如何でしょうか。</p>	<p>規約 46 条は、法人格取得前の規約をそのまま引き継いだものとなっています。法人格取得後計算書類(決算報告書)の名称が変わっていますので、これに合わせて規約を改定したいと思います。実は決算報告書一式もまだ現在のところ過渡期で今後新たに加えようと考えている書類(例：注記、財産目録(注))もあります。加えて決算報告書の提出先である廿日市市との調整もありますので今年度(令和 5 年度)の総会で整理し規約の改正を行うようにしたいと思います。</p> <p>(注)財産目録は現行の NPO 法人会計基準の様式で作成しますと貸借対照表と変わらないものとなります。しかし大野第一区には過去に経費処理したため現在簿外となっている保有財産も少なからずあり、現在現物調査を行っています。これらを含めた財産目録の作成を令和 5 年度決算より加えたいと考えております。</p>
2	<p>一般的には「収支」は現預金の増減内容を説明するものだと思いますが「収支一覧表」が活動計算書(いわゆる損益)の説明となっています。(期間)損益と支収の差が少ないということであれば問題は起こらないと思いますが。</p>	<p>ご指摘のとおり混乱を招くような記載になっています。今後の決算説明書は「収益」「費用」の用語を使用します。認可地縁団体となって以降、いわゆる「発生主義会計」(現金などキャッシュの授受がなくとも会計年度の帰属する収益、費用は決算に取り込む会計の考え方)に基づいて決算書を作成しています。廿日市市の求める決算書はまだ旧来の現金授受を伴う収入・支出を記載した収支計算書であることからこれらが混在してこのようになってしまいました。一区と廿日市市の考え方のギャップ(廿日市市が一区の方法に追いついていない状況)が埋まっていないので、非常に手間を要し会計担当としては避けたいのですが、今後は廿日市市の求める収入支出の計算書を別途作成することとなるかもしれません。</p>
3	<p>事業は、目標(予算)PLANー実績DOー差異分析SEEー予算(次期)に反映して実行されます。実績に</p>	<p>法人格取得前は予算・実績対比の収支計算書を作成して提出していました。今回大野第一区で採用した NPO 法人会計基準の決算書(活動計算書)は予算実績対比形式ではないため、左記のようなご指摘に至ったのだと思います。</p>

No.	ご意見・ご質問	回答																																				
	<p>ついて、予算対比の説明を入れることで、次年度予算作成の考え方が理解され易くなると思います</p>	<p>今年度は総会の後になりますが、予算実績を対比した計算書を正式な決算報告書ではなく参考資料としてお出ししたいと考えています。また前年度は10か月決算だったため前年度対比はあまり意味のないものになりますが、令和5年度決算では予算額と前年度実績、当年度実績が揃いますのでこれらを並べた参考資料(正式な決算書ではありません)をご提示できればと考えています。</p> <p>実のところ大野第一区では予算編成の仕組みが確立しているとは言えません。現状それぞれの部会、事業で作成した予算を集計したのみものものとなっていますので、今年度中に予算実績対比に耐えうる予算編成の仕組みを作りたいと考えています。</p>																																				
4	<p>(令和3年度ご質問)</p> <p>防犯灯費について現在年間600円/世帯を徴収しているが、LEDに切り替えて電気料金が従来の白熱灯と比較して安くなっているはずである。そうだとすれば防犯灯費に係る余剰金があるのではないか？防犯灯費を減額することはできないのか？</p>	<p>防犯灯費収入は令和4年度の実績では一区住民皆様からの集金分1,185,340円、廿日市市からの防犯灯関連補助金379,800円で合計1,565,140円となっています。経費は防犯灯電気料金830,791円、防犯灯設置、修理費131,010円の合計961,801円となっています。大部分のLED切替工事を行った平成28年度以降の防犯灯費に関わる収支の推移は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="779 916 1899 1115"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成28</th> <th>平成29</th> <th>平成30</th> <th>令和元</th> <th>令和2</th> <th>令和3※1</th> <th>令和4※2</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>1,146,600</td> <td>1,181,350</td> <td>1,189,800</td> <td>1,208,100</td> <td>1,124,000</td> <td>1,414,550</td> <td>1,565,140</td> <td>8,829,540</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>2,612,305</td> <td>482,801</td> <td>1,007,436</td> <td>725,895</td> <td>1,033,159</td> <td>877,025</td> <td>961,801</td> <td>7,700,422</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>△1,465,705</td> <td>698,549</td> <td>182,364</td> <td>482,205</td> <td>90,841</td> <td>537,525</td> <td>603,339</td> <td>1,129,118</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 令和3年5月期(2か月)と令和4年3月期(10か月)を合算</p> <p>※2 ここでの検証に関連性の低い令和4年度実施の防犯灯ポール移動工事(収入・支出ともに440,000円)は除いている。活動計算書の防犯灯費は上表の961,801円と440,000円の合計1,401,801円となっている。収入も個人負担(雑収益計上の350,000円)と廿日市市からの補助金90,000円の合計440,000円を除いている。</p>	年度	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3※1	令和4※2	合計	収入	1,146,600	1,181,350	1,189,800	1,208,100	1,124,000	1,414,550	1,565,140	8,829,540	支出	2,612,305	482,801	1,007,436	725,895	1,033,159	877,025	961,801	7,700,422	差額	△1,465,705	698,549	182,364	482,205	90,841	537,525	603,339	1,129,118
年度	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3※1	令和4※2	合計																														
収入	1,146,600	1,181,350	1,189,800	1,208,100	1,124,000	1,414,550	1,565,140	8,829,540																														
支出	2,612,305	482,801	1,007,436	725,895	1,033,159	877,025	961,801	7,700,422																														
差額	△1,465,705	698,549	182,364	482,205	90,841	537,525	603,339	1,129,118																														

No.	ご意見・ご質問	回答
		<p>平成 28 年度当時は工事費支出が多く、収支は大幅なマイナスとなっています。その後の収支を令和 4 年度末まで集計しますと 1,129 千円のプラスとなりました。</p> <p>このほか資金の留保分として防犯灯預金口座があります。令和 5 年 3 月末現在 防犯灯費口の口座として広島信用金庫宮島口支店(普通 0189429)に 749,265 円の預金残高があります。令和 5 年度も LED への切り替え以降のプラス累積 1,129 千円(表の差額合計)に見合う分の資金積立を行いたいと思います。</p> <p>LED への切り替えに伴い白熱灯に比べ電気料金は抑制されていましたが、切替工事から 6~7 年経過し、故障する防犯灯が出てくることが見込まれます。故障は発光ダイオード部分ではなく、基盤部分の劣化による故障が事例として多く、この修理が今後見込まれるとのこと。まだ事例がない(LED は 5 万時間持続するとのことですが、まだ実際に 5 万時間使用した事例データが少ない)ところで今後どれほどの修理費や取替費が生ずるのか正確には判りません。参考までに令和 4 年度の防犯灯修理費のうちこの基盤劣化が原因と思われる修理が 4 件で 101,200 円発生しました。防犯灯は大野第一区内で現在 400 器ほどあります。依然として状況を見極める必要があると思われます。大野第一区役員としましても引き続き修理支出の状況・実績を見て減額が可能か否かを念頭に役員会で検討することとしたいと思います。</p>